

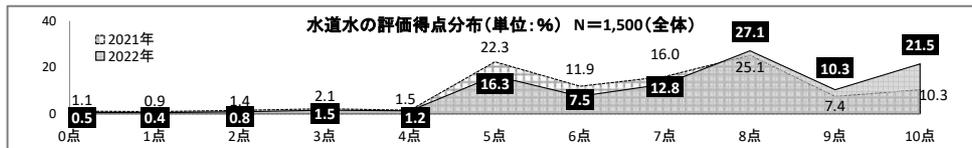
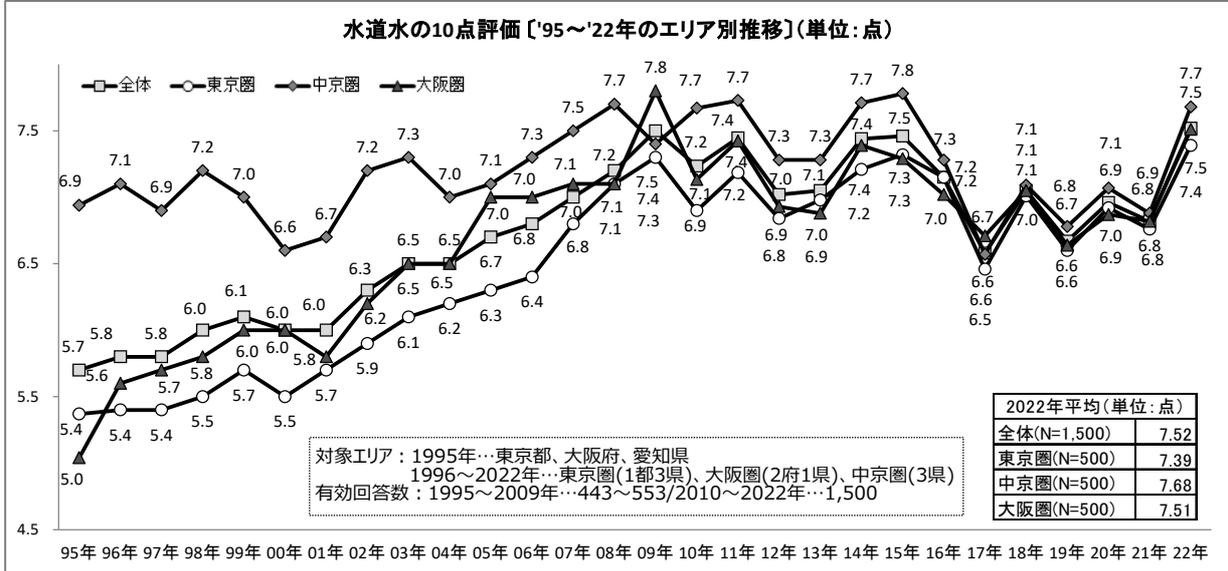
水道水に関する意識

Q.水道水を10点満点で評価すると？（0～10の整数を自由回答）

◇10点満点回答者の大幅増加により、平均が7点台に上昇。

水道水の10点満点評価は、全体の平均が昨年比0.70ポイント増の7.52点でした。居住地別では、東京圏が0.63ポイント増で過去最高となる7.39点、中京圏が0.80ポイント増の7.68点、大阪圏が0.69ポイント増の7.51点と、いずれも昨年から大きく上昇しました。

また、点数別回答率では、10点満点をつけた回答者が21.5%となり、昨年（10.3%）を大きく上回りました。



Q.水道水について不満を感じていることは？（8択+その他+特に不満はない）

◇20～30代は味、40～60代は料金により不満。

水道水への不満については、昨年と同様に「特に不満はない」（43.3%）が1位となり、2位（不満のトップ）は「水道料金が高い」（32.1%）、3位「おいしくない」（20.1%）、4位「塩素など消毒剤は体に良くない」（13.8%）、5位「臭いがある」（13.4%）と続きました。性別でみると、昨年は女性の1位が「水道料金が低い」でしたが、今年は、男女とも「特に不満はない」がトップ。ただし、男性（48.8%）と女性（37.7%）の数値に開きがある点は、昨年と同様でした。また、年代別では、「水道料金が低い」は40代～60代が、「おいしくない」は20代～30代が、それぞれ全体の数値を上回るなど、年代層による不満の違いがみられました。

